

2017年5月
No.17-081a(全)

検体検査実施料算定留意事項改正のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、2017年4月28日付厚生労働省保険局医療課長通知「保医発0428第4号」にて、
検体検査実施料の算定留意事項が改正され、2017年5月1日より下記項目の保険適用の
対象となる検査方法が追加されることになりました。

取り急ぎご案内いたしますので、宜しくお取り計らいの程お願い申し上げます。

敬具

記

■「検査実施料」の留意事項改正

●検査方法が追加された項目

点数 区分	検査項目名	検査方法	実施料	判断区分 判断料	注
D007 血液化学検査					
57	25-ヒドロキシビタミンD	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	400点	生化学 I 144	*

[注] 下線部が追加変更されました。

*: ア 25-ヒドロキシビタミンDは、区分番号「D007」血液化学検査の「57」1,25-ジヒドロキシビタミンD₃の
所定点数に準じて算定する。

イ 本検査は、CLIA法又はCLEIA法により、ビタミンD欠乏性くる病若しくはビタミンD欠乏性骨軟化
症の診断時又はそれらの疾患に対する治療中に測定した場合にのみ算定できる。ただし、診断
時においては1回を限度とし、その後は3月に1回を限度として算定する。

以上